

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成 30 年度研修

建 築 S 構 造

(隔年実施)

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 公共建築協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

近年、建築物に占める鉄骨造建築の比重はますます増大し、社会の変化とともに、鋼構造に対する要求も複雑及び多様化し、安全性についても改めて重要視されています。

本研修は、実務経験の浅い職員を対象に設計の実務に精通した講師陣による建築構造設計基準に沿った構造計算演習を中心に、理論なども分かり易く解説いたします。

特に演習では、モデル建築物の構造計算を講師の解説により、実際にご自身で計算をしていただきますので、建築構造計算業務に携わる方々にとって大変有意義な研修になっております。

また、全国の実務担当者との交流を図る貴重な機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしております。

【 受講された方々の声 】

- ・ S 構造について時間をかけて説明いただき、質問にも丁寧に対応していただき、理解を深めることができました。
- ・ 演習においては、数日間にわたり手計算で構造計算を行うという非常に達成感のあるカリキュラムでした。
- ・ 講義内容も充実していたが、特に印象に残ったのは講師の方が、熱心に指導してくれたことです。

研修期間 平成 30 年 8 月 20 日 (月) ~ 8 月 24 日 (金) 5 日間

研修場所 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

TEL 042-324-5315 <http://www.jctc.jp/>

当センターのホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

◎ 本研修は、建築 RC 構造研修と隔年で実施しておりますので、是非この機会を逃さずご参加下さい。

※受講経費の助成制度がある道県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。）

北海道・青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・熊本・大分・宮崎の 20 道県。
詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

平成30年度研修「建築S構造」実施要領

- 1. 目的** 構造理論とモデル建築物の構造計算演習等によって、建築S構造に関する専門的に必要な知識を修得する。
また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換を通じて職場における業務の推進に資するものとする。
- 2. 対象職員** 国、地方公共団体、民間企業等において建築構造計算業務に携わる実務経験の浅い職員。
- 3. 募集人数** 60名
- 4. 研修期間** 平成30年8月20日(月)～8月24日(金)5日間
※全寮制(通学も可能です。)
- 5. 集合日時** 8月20日(月)8時45分までに、研修会館にご集合ください。
※前日宿泊を希望される方は、21時までにご入館ください。

6. 教科目、講師及び研修場所(次頁以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター研修局 担当：増田・久保寺

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

※申込はインターネット、郵送、FAX、メールいずれでも受け付けております。

ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>

メールで申込みをする場合は、申込書フォームをメールでご請求ください。

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296 メールアドレス：uketuke@jctc.jp

8. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費(1人当たり、消費税を含む)

①研修会費 97,000円

②宿泊費 11,600円(4泊分)※前日宿泊の場合、1泊分(2,900円)追加となります。

③合計額 108,600円

(2) 研修経費納入先

三菱UFJ銀行

新宿支店 普通預金 No. 0000316

ザイ) ゼンコクケンセツケンシュウセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

リジツョウ アサノマ カズオ

理事長 浅野間 一夫

受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料はご負担ください。
なお、お振込の際には「振込依頼人名」等の頭に
受講通知書等に記載されている「申込番号」を入力
ください。
また、経費別の納入及び当日持参も可能です。

(参考) 食費は、研修会館内の食堂(土・日・祝日は休み)で定食を取られた場合、朝420円、昼470円となります。支払いは直接食堂へお願いします。なお、夕食は現在休止しております。

9. 申込締切日 平成30年8月13日(月)

10. その他

- (1) ご持参いただくもの 筆記用具、電卓(関数機能付き)、共済組合員証又は健康保険証、洗面用具、タオル類、着替え、雨具等。
- (2) 宿泊施設は2～6人部屋となっています。
- (3) 研修会館に備わっているもの(浴衣、スリッパ、洗濯機、乾燥機、洗濯洗剤、石鹼、シャンプー、ドライヤー)
- (4) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (5) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

平成30年度研修「建築S構造」時間割

講義日時	講義時間	教科目	講師		
			所属	氏名	
8/20 (月)	8:30 ~ 8:45	受 付			
	8:45 ~ 9:30	オリエンテーション・開講式			
	9:30 ~ 10:30	1.0h	官庁営繕における構造関係基準の体系	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 整備課 課長補佐	田 中 宏 明
	10:40 ~ 14:30 (昼休み1.0h)	3.0h	鋼構造概論	宇都宮大学 名誉教授	田 中 淳 夫
	14:40 ~ 18:10	3.5h	構造設計	東京理科大学 工学部 建築学科 名誉教授	寺 本 隆 幸
8/21 (火)	9:00 ~ 11:00	2.0h	仕様と設計実務における留意点	株式会社日建設計 エンジニアリング部門 構造設計グループ 理事 副代表 構造設計部長	小 板 橋 裕 一
	11:10 ~ 12:40	1.5h	鉄骨造の検査と事例	株式会社 ジャスト 調査診断第2部 部長	多 田 健 次
	13:30 ~ 18:30	5.0h	演習・解説 (1)	(演習内容) 構造計算演習のオリエンテーション ・ 一般事項 ・ 準備計算(荷重設定、部材剛性の算出、CMQの算出など) ・ 二次部材の設計(スラブ、小梁の検討)	一般社団法人 公共建築協会 教務専門委員 清水 豊和 (五洋建設株式会社 建築部門 建築本部 建築部門担当 顧問)
8/22 (水)	9:00 ~ 18:30 (昼休み1.0h)	8.5h	演習・解説 (2)	応力計算 ・ 固定法による鉛直荷重時応力の算出 ・ D値法による水平荷重時応力の算出 ・ ねじれの検討 ・ 応力図作成	(調 整 中) (調 整 中)
8/23 (木)	9:00 ~ 18:30 (昼休み1.0h)	8.5h	演習・解説 (3)	部材断面の算定の概要 主架構の部材断面算定 ・ 応力計算結果を元に部材断面を設計 ・ 継手部の検討、 ・ 柱脚部の設計 ・ 筋かいの設計	清水 豊和 (五洋建設株式会社 建築部門 建築本部 建築部門担当 顧問) (調 整 中)
8/24 (金)	9:00 ~ 15:00 (昼休み1.0h)	5.0h	演習・解説 (4)	主架構の部材断面算定 ・ 応力計算結果を元に部材断面を設計 ・ 基礎の設計(杭、地中梁の検討) 二次設計 ・ 層間変形角、剛性率、偏心率の検討その他	(調 整 中)
	15:00 ~ 15:15	閉講式			

合計 38.0h 講義 11.0h

演習 27.0h

※教科目及び講師については変更することがあります

【参考】 H30年の演習で構造計算する建物の概要

・建築場所 東京23区内(地表面粗度区分Ⅲ)
・用途 事務所
・構造種別 鉄骨造(ラーメン構造プレス付)
・階数 地上2階、地下なし
・最高高さ 8.8m

・軒高 7.6m
・延床面積 1F:384.7㎡、2F:390.7㎡、合計775.4㎡
・地盤 第2種地盤
・基礎形式 既製コンクリート杭基礎(PHC杭、認定工法)
・塔状比 8.8/14.95=0.58<4.0

平成 30 年度研修 「建築 S 構造」 申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

L107

ふりがな				年齢・性別	
氏名				満才 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> その他			科卒業/修了
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	
勤務先	(勤務先名)				
	部 課 TEL				
	E-mail	@			
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 独立行政法人等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社团		
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント	<input type="checkbox"/> その他		
勤務先所在地	〒 -				
研修経費納入方法	研修会費	<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 持参	宿泊費	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参
	前日宿泊 (8月19日)	希望する	希望しない	<input type="checkbox"/> 通学	

◎ 前日宿泊の希望は、(希望する 希望しない) のいずれかを○で囲んでください。
 ※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 建築 S 構造研修 >

受講者派遣機関名

〒 - TEL

所在地

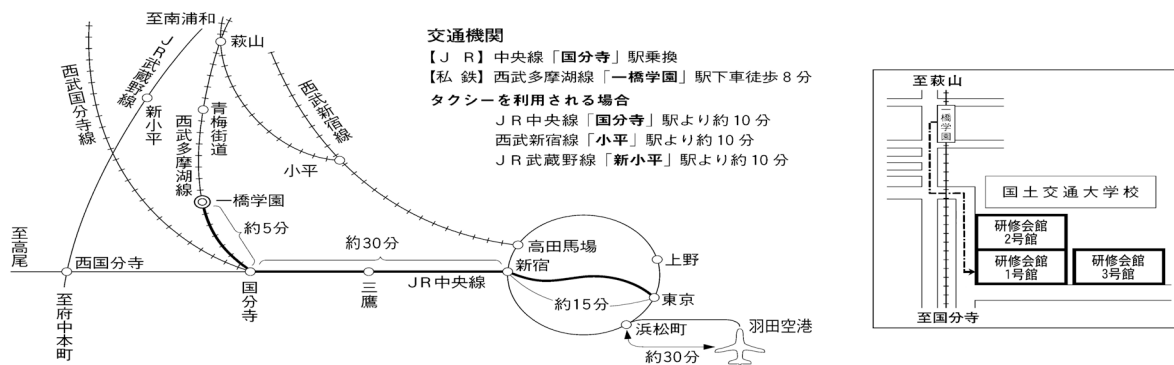
派遣事務担当者

所属・氏名

----- キ リ ト リ セ ン -----
 < 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
 研修会館 ※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
 TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)
<http://www.jctc.jp/>



【参考】平成 30 年度、当センターが実施いたします建築部門の研修は次のとおりです。

研修名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)	研修名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)	研修名	対象者	期間	日数	研修会費 (円/人)
建築施工マネジメント	一般	4/25(水)	3	60,000	建築設備(衛生)	一般	7/23(月)	5	101,000	公共建築工事積算	行政	10/15(月)	5	90,000
建築工事監理 I	行政	5/14(月)	5	95,000	建築 S 構造	一般	8/20(月)	5	97,000	建築工事監理 II	行政	10/29(月)	5	95,000
建築設備工事監理	一般	5/29(火)	4	75,000	建築確認実務 II	一般	9/11(火)	4	70,000	公共建築設備工事積算(機械)	行政	11/7(水)	3	63,000
建築基準法(建築物の監視)	行政	6/11(月)	5	93,000	BIM	一般	9/20(木)	2	50,000	建築設計	一般	11/12(月)	5	85,000
建築確認実務 I	一般	6/19(火)	4	70,000	建築リニューアル	一般	9/26(水)	3	69,000	木造建築物の設計・施工のポイント	一般	11/20(火)	3	69,000
建築工事のポイント	一般	6/26(火)	4	79,000	建築設備(機械)改修	行政	10/1(月)	5	90,000	建築設備(電気)	一般	12/3(月)	5	89,000
女性技術者による建築計画	一般	7/4(水)	3	64,000	建築物の環境・省エネルギー	行政	10/10(水)	3	67,000	建築物の維持・保全	一般	H31 1/15(火)	4	84,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、独立行政法人等の職員を対象とした研修 / 「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修
 研修のしおりはホームページ「受講にあたって」からご覧いただけます。
 平成 30 年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>